

ほげんだより6月

湘南養護学校
保健室

長い臨時休校が明け、学校が再開します。まだまだ今まで通りの学校生活とはいきませんが、自分たちができる感染予防に取り組みましょう。

心もからだも少しずつ、お休みモードから学校モードへ慣らしていきましょう。規則正しい生活は自己免疫力のアップにつながります。

湿度や気温が高くなってきます。

熱中症にも気をつけながら、楽しい学校生活にしましょう。



保護者のみなさまにお願いとお知らせ

①健康チェック票の記入をお願いします

継続して毎日の健康チェックをお願いします。登校日には学校に持参し提出してください。その際、記入漏れのないようお願いいたします。未記入の場合やお子さんに何かありましたら、学校から連絡させていただきますのでご了承ください。

また、休校中に配付した5月の健康チェック票も回収しますので、登校日に提出してください。

②学校でも検温を行います

登校時と下校時、給食開始後は昼食前にも校内で検温を行います。健康チェック票の裏面に記録しますので、ご家庭での健康観察にご活用ください。発熱は37.5℃以上または平熱+1℃を基準とします。

③保護者の送迎で登校する場合

保護者の方が、学校まで送迎していただける場合は、登校時の検温が終わるまでお待ちください。

④手洗いについて

本校では、基本的に石けんと流水での手洗いを行います。必要に応じて、次亜塩素酸水を用いての除菌を行いますのでご承知おきください。

⑤次亜塩素酸水について

本校では、校内の除菌作業や手指の除菌のために、県から支給された「次亜塩素酸水」を使用します。

「次亜塩素酸水」とは、高い除菌力と中性に近い弱酸性で肌にも優しい水溶液です。

「次亜塩素酸水」について、詳細や使用についてご心配がある場合は学校にご連絡ください。

⑥『災害時予備薬・災害時予備役保管票』の提出をお願いします（該当者のみ）。

以前配付いたしました「災害時予備薬保管票」にご記入の上、災害時予備薬と一緒にご提出ください。

なお、「災害時予備薬保管票」が見つからない場合は、担任にご連絡ください。

⑦『問診票』等、資料を保管していただいているご家庭は、ご提出をお願いします（該当者のみ）。

「健康診断保健問診票」、「結核検診問診票」、「保健調査票」等、臨時休校の期間中にご自宅で保管していた場合は、登校日に担任にご提出ください。紛失した場合も担任まで連絡をお願いします。



6月の保健行事



緊急事態宣言による臨時休校の影響で、健康診断の日程が大幅に変更となりました。日程等は、決まり次第ご連絡します。

身長と体重のみ、分散登校にあわせて計測を行う予定です。身長は1月以来、体重は2月以来となる久しぶりの計測です。

6月22日(月)は、心臓検診(心電図)となります。対象の学年は、小1、小4、中1、高1です。最初の登校日に「問診票」を配付しますので、2回目の登校日に「問診票」のご提出をお願いします。



6月の保健目標

は たいせつ
歯を大切に
しよう

10日(水)	身体計測(小3)
11日(木)	身体計測(中3-2、高1-1)
12日(金)	身体計測(中1、高3-2、3-3)
15日(月)	身体計測(高1-3)
16日(火)	身体計測(中3-1、高1-2)
17日(水)	身体計測(中2-1、中2-2)
18日(木)	身体計測(小4、高3-1)
19日(金)	身体計測(小5、高2-1)
22日(月)	心臓検診(小1、小4、中1、高1)
23日(火)	身体計測(小2、高2-2)
24日(水)	身体計測(小1、小6)
25日(木)	身体計測(高2-3)

世界の風習「乳歯が抜けたらどうするの？」

南米のコスタリカ共和国では「母親が抜けた乳歯に金メッキをして子どものイヤリングを作る」そうです。



日本やアジアでは「下の歯は屋根の上に、上の歯は縁の下に投げる」習慣が古くからあります。

これは次の永久歯がしっかり生えるようにとの願いが込められているそうです。



『せかいのこどもたちののはなしはがぬけたらどうするの？(株)フレーベル館刊』という絵本には、抜けた乳歯の世界の様々な国や地域の習慣が紹介されているそうです。
※諸説あります。



欧米では「枕の下に入れておくと、歯の妖精がきて、コインや小さなプレゼントに交換してくれる」という言い伝えがあります。

きれいな歯しか交換してくれず、虫歯予防にも役立ったとか。